

【参考資料】

復興・被災者支援に関する領域の評価ツールセット  
(コミュニティ形成支援分野)

平成 31 年 3 月

## 【参考資料】

### 1. ロジックモデル

本評価ツールが対象とする「コミュニティ形成支援」分野の事業は、復興・被災者支援における「仮設住宅支援」「まちづくり（ソフト面）」「社会教育（学校以外での教育、防災啓発等）」「人材育成」等に係る取組が含まれます。

コミュニティ形成支援は、対象となる地域の住民を対象に、住民相互の交流を促進することにより、緊急時の共助関係づくり、地域サービスの向上、住民の心身の安定等を実現し、ひいては住民が安心して、長く住み続けられるような地域の生活環境を形成することを目指しています。そこで、**図 1**のロジックモデルの一例では、コミュニティ形成支援の最終目標を「住民主体による地域の活性化」と設定しています。

ロジックモデル案

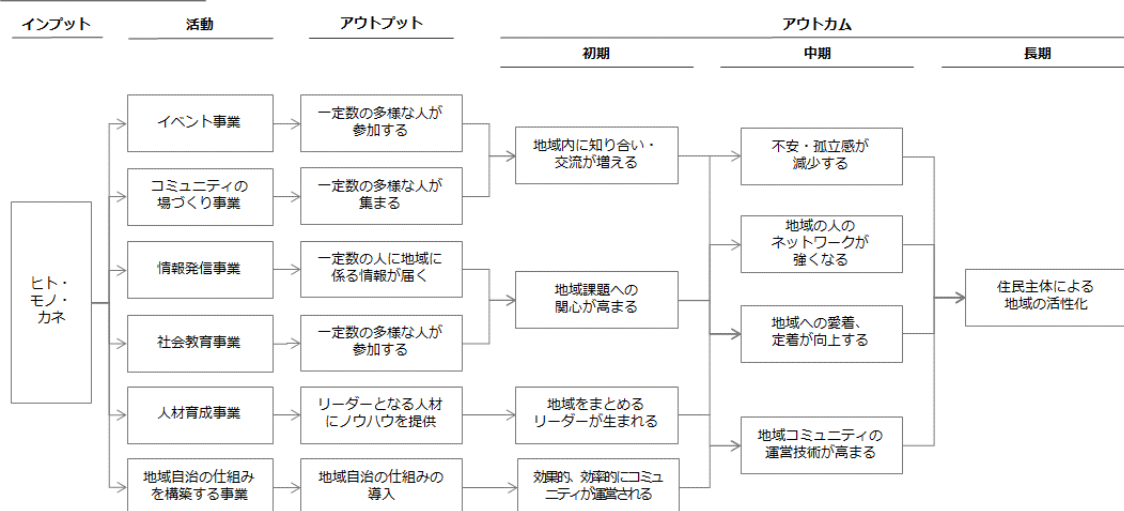


図 1：コミュニティ形成支援分野のロジックモデルの一例

ロジックの内容としては、まず活動のアウトプットの成果として初期アウトカムが現れますが、ここでは「地域内に知り合い・交流が増える」「地域課題への関心が高まる」「地域をまとめるリーダーが生まれる」「効果的、効率的にコミュニティが運営される」の4つを抽出しています。

次に、初期アウトカムが生じた結果（多くの場合、それが繰り返して生じた結果）として中期アウトカムが現れますが、ここでは「不安・孤立感が減少する」「地域への愛着、定着が向上する」「地域コミュニティの運営技術が高まる」を設定しています。

さらに、事業の最終目標となる長期アウトカムは、初期・中期アウトカムの延長線上に位置し、「住民主体による地域の活性化」と設定しています。

## 【参考資料】

### 2. 成果指標（評価指標）

1. のロジックモデルに基づき、表 1 のような成果指標の導入が考えられます。

表 1：コミュニティ形成支援分野の成果指標（評価指標）の一例

種類	評価項目	指標
初期	地域内の知り合い・交流が増加	地域内で「親しい人がいる」「日常的に交流している」人の割合
	地域課題への関心	「地域課題に対して関心がある」人の割合
	地域をまとめるリーダー	地域活動でリーダーとなっている人の数
	効果的、効率的なコミュニティの運営	「コミュニティが効果的、効率的に運営されている」とする人の割合
中期	不安・孤立感の減少	不安・孤立感を感じる人の割合
	地域の人々のネットワーク強化	困った時相談できる人や場所がまわりに存在する人の数・割合
	地域への愛着、定着の向上	地域に愛着を持つ人の数・割合
	地域コミュニティの運営技術の向上	「コミュニティの運営技術が向上している」とする人の割合
長期	住民主体による地域の活性化	地域づくり・地域課題解決に関する組織数増加に関する感度変化

### 3. 測定方法

これらの成果指標については、表 2 に示すような測定方法が考えられます。

表 2：コミュニティ形成支援分野の測定方法の一例

種類	評価項目	測定方法
初期	地域内の知り合い・交流が増加	アンケート調査
	地域課題への関心	アンケート調査
	地域をまとめるリーダー	自治体等へのアンケート調査／ヒアリング調査
	効果的、効率的なコミュニティの運営	アンケート調査
中期	不安・孤立感の減少	アンケート調査
	地域の人々のネットワーク強化	アンケート調査
	地域への愛着、定着の向上	アンケート調査
	地域コミュニティの運営技術の向上	アンケート調査
長期	住民主体による地域の活性化	アンケート調査／二次情報調査

## 【参考資料】

参考までに、表 2 に示した評価項目を測定するアンケート調査の例を以下に挙げます<sup>1</sup>。

### ア) 地域内の知り合い・交流の増加に関するアンケート

	増えて いない	少し 増えた	ある程度 増えた	とても 増えた
プログラム・イベントへの参加/施設の利用によって 地域内の友人・知人の数は増えましたか？	1	2	3	4

### イ) 地域課題への関心に関するアンケート

	全く関心 がない	あまり関 心がない	どちら とも いえない	ある程度 関心が ある	大いに関 心がある
あなたは、あなたが暮らす地域の課題に関心がありま すか？	1	2	3	4	5

### ウ) 地域をまとめるリーダーに関するアンケート

地域活動でリーダー役を担っている方を具体的に何人くらいイメージできますか？

- ①5名未満 ②5～9名 ③10～15名 ④16～24名 ⑤25名以上

### エ) 効果的、効率的なコミュニティの運営に関するアンケート

コミュニティが効果的、効率的に運営されていると思いますか？

1. 大変そう思う 2. ある程度そう思う 3. どちらとも言えない 4. あまり思わない  
5. 全く思わない

### オ) 不安・孤立感の減少に関するアンケート<sup>2</sup>

#### ①孤立感や不安感が軽減された。

1. 改善した                      2. どちらかといえば改善した                      3. 変わらなかった  
4. どちらかといえば悪化した                      5. 悪化した

※「4.」または「5.」を回答された方は、その理由をご記入ください。

--------------

<sup>1</sup> G8 社会的インパクト投資タスクフォース国内諮問委員会「社会的インパクト評価ツールセット」を主な参考としています。

<sup>2</sup> 平成 28 年度実施の絆力事業の各取組の受益者等へのアンケート（取組に対する受益者の満足度等アンケート）

## 【参考資料】

### カ) 地域の人のネットワーク強化に関するアンケート

本取組によって、地域の人々のつながりが強まったと思いますか？

1. 大変そう思う
2. ある程度そう思う
3. どちらとも言えない
4. あまり思わない
5. 全く思わない

### キ) 地域への愛着、定着の向上に関するアンケート<sup>3</sup>

⑤地元の良さを再認識し、誇りを持てるようになった。

1. 改善した	2. どちらかといえば改善した	3. 変わらなかった
4. どちらかといえば悪化した	5. 悪化した	

※「4.」または「5.」を回答された方は、その理由をご記入ください。

### ク) 地域コミュニティの運営技術の向上に関するアンケート

本取組によって、地域コミュニティの運営に関する技能や技術が向上していると思いますか？

1. 大変そう思う
2. ある程度そう思う
3. どちらとも言えない
4. あまり思わない
5. 全く思わない

### ケ) 住民主体による地域の活性化に関するアンケート

	まったく そう思わ ない	あまり そう思わ ない	どちらと も言えな い	少しそう 思う	大変そう 思う
主体的に地域づくりを行っている自治会、学校 (PTA)、NPO などが増えた	1	2	3	4	5

---

<sup>3</sup> 平成 28 年度実施の絆力事業の各取組の受益者等へのアンケート（取組に対する受益者の満足度等アンケート）